



Newsletter

Vol.
38

兵庫県たつの市：平成17年(2005年)10月1日 たつの市犯罪被害者等支援条例施行
写真：室津湾（たつの市）

CONTENTS

◆ 顧問就任ご挨拶	P.2	◆ 社会貢献型自動販売機	P.10
◆ ご挨拶	P.3	◆ 正会員・賛助・寄付ご芳名	P.11・12・13
◆ ひょうご被害者支援センターの概要	P.3	◆ 感謝	P.14
◆ 2021年度の活動	P.4	◆ 財務報告	P.15
◆ 2021年度 支援活動	P.5	◆ 身近にできる社会貢献活動	P.16
◆ 広報・啓発活動・TOPICS	P.6	◆ 編集後記	P.16
◆ 命の大切さを学ぶ授業 活動報告	P.7		
◆ 人材育成	P.8		
◆ 「よりそい」ってどんなところ？	P.9		



ひょうご被害者

検索



顧問就任ご挨拶



兵庫県知事 齋藤元彦

昨年12月に、ひょうご被害者支援センターの顧問に就任いたしました兵庫県知事の齋藤元彦です。センターの皆様におかれては、平成14年の創設以来20年にわたり、犯罪被害者等の心情に寄り添った支援に尽力してこられました。心からお礼を申し上げます。

センターは、平成21年に県内の民間被害者支援団体として唯一、「早期援助団体」の指定を受けました。警察からの情報提供に基づいて、被害直後の早い段階から長期にわたり、きめ細やかな支援に取り組んでおられます。平成29年度からは、警察に相談しづらい性暴力被害者のワンストップ相談窓口「よりそい」も運営していただいています。

こうしたセンターの活動に売上の一部を寄付する「被害者支援自動販売機」の設置台数は、これまでに100台を超えました。支援の輪が広がっていることを心強く思います。

昨年8月の知事就任以来、誰も取り残されることのない「人に温かい県政」をめざして取り組んできました。

兵庫県では、平成18年に施行した「地域安全まちづくり条例」に、警察や市町、支援団体等と協働して、被害者等への支援に取り組むことを盛り込みました。令和2年度からは、「ふるさとひょうご寄附金」を活用してセンターの活動を支援しています。

今年度は、被害者等の支援に特化した条例の制定に向けて検討を始めます。被害者やそのご家族をはじめ、支援団体等の皆様のご意見をよく伺いながら、被害者等に寄り添ったきめ細やかな取組も検討していきます。

社会が複雑化し、被害者等を取り巻く状況はより多様化しています。被害者やそのご家族が一日も早く平穏な生活を取り戻すためには、被害者等の置かれている立場や支援の必要性についての理解を促し、社会全体で支えていくことが不可欠です。

今後とも、関係機関との連携を密にし、被害者等への支援の充実はもとより、犯罪の起こりにくい地域づくりをより一層進めていきます。

ともに、誰もが安全に安心して暮らせる兵庫をつくっていきましょう。



兵庫県警察本部長 桐原弘毅

この度、公益社団法人ひょうご被害者支援センターの顧問に就任いたしました兵庫県警察本部長の桐原でございます。

日頃は警察行政に御理解と御協力を賜りありがとうございます。

また、犯罪被害者支援に御尽力されている皆様方に対しまして、この場をお借りして心より敬意と感謝を申し上げます。

犯罪の被害者やその御家族は、犯罪被害による直接的な被害だけではなく、被害に遭ったことによる精神的・経済的負担を強いられるなど、様々な二次的被害に苦しんでおられます。

そのため、県警察といたしましては、犯罪被害者等の人權に配慮しつつ、その声に耳を傾け、犯罪被害者等の立場に立った支援活動を行っているところであります。

しかしながら、犯罪被害者等が抱える問題は広範多岐にわたり、必ずしも警察だけで対応できるものではなく、その多様なニーズに対応しながら、それぞれの事情に即したきめ細かな支援を行うためには、被害者支援に係る関係機関・団体が相互協力と緊密な連携を図り、幅広い支援活動を継続的に行う必要があります。

中でも、兵庫県公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体として指定されているひょうご被害者支援センターとの連携は重要であると考えております。

ひょうご被害者支援センターは、犯罪被害者等への直接的な支援だけではなく、支援のコーディネーターとして、犯罪被害者等のニーズに応じた関係機関・団体への橋渡しとしての役目を担っておられるなど、いわば被害者支援の要として活動されている団体であり、警察が日々、犯罪被害者等と接し、捜査や犯罪抑止活動を行う中で、ひょうご被害者支援センターとの連携の重要性を痛感しているところです。

この度、顧問に就任させていただいたことを新たな契機といたしまして、今後、県警察とひょうご被害者支援センターとの連携が、より一層緊密なものとなり、犯罪被害者等に対する支援が更に充実したものとなるように努めてまいりたいと考えております。

結びになりましたが、ひょうご被害者支援センターの益々の御発展と御活躍、皆様方の益々の御健勝を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



..... ひょうご被害者支援センター 理事長 **井 関 勇 司**

2021年度はコロナ禍が続き、街頭での広報活動を控えましたが、シンポジウム、電話相談員養成講座、カウンセリング講習等を開催し、さらに多くの支援活動にも取り組むことができました。これもみなさまからのご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

「中長期プロジェクト検討委員会」を立ち上げ、1年間をかけて議論してまいり、多くの課題が浮き彫りになりました。本年度はそれら課題の解決に向けて取り組んでまいります。具体的には人材の確保・育成に一層工夫を重ね、募集方法・研修内容等の見直しを行います。また、外国人被害者への支援体制の充実を図ります。広報では子どもへの性被害対応の充実やSNSを活用したデジタル戦略への取り組み、さらに財務面では一層の基盤強化を図ってまいります。

今後とも、みなさまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。



..... ひょうご被害者支援センター 事務局長 **遠 藤 えりな**

日頃はセンターの活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

2022年、センター設立20年となりました。設立時からこれまで、センターを支えて下さった多くの皆様に心より感謝申し上げます。皆様の被害者支援への思いをこれから先もつないでいけるように、頑張っていきたいと思います。毎年開催しておりますシンポジウムも例年とは違う構成を企画しております。20年の間に被害者の方を取り巻く状況も様々な変化がありました。これまでを振り返り、感謝をお伝えし、これからの被害者支援について考える機会になればと思っております。これからもよろしくお願い申し上げます。

ひょうご被害者支援センターの概要

目 的・・・・・・・・・・

被害に関する相談及び被害者の心のケア等を支援するとともに社会全体が被害者を総合的にサポートできる環境づくりに寄与します。

歩 み・・・・・・・・・・

- 2002年1月 任意団体設立
- 2002年6月 NPO法人ひょうご被害者支援センター設立
- 2009年9月 兵庫県公安委員会より犯罪被害者等早期援助団体に指定
- 2014年4月 公益社団法人 ひょうご被害者支援センターとして活動
- 2017年4月 ワンストップ支援センター「ひょうご性被害ケアセンターよりそい」開設

役職員・・・・・・・・・・

- 理事長1名 副理事長2名 理事10名 監事2名 顧問5名
 - 事務局3名（常勤2名、非常勤1名、うち相談員兼務2名）
 - 相談員31名
 - 正会員126名
- (2022年4月1日現在)

2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日)の活動

支援活動

相談 **1,390** 件(電話相談 **1,069** 件)(面接相談 **321** 件)
付添い支援 **223** 件 裁判の代理傍聴 **57** 件
自助グループ(六甲友の会)支援 **6** 件



人材育成

電話相談員養成講座 **6** 日間
電話相談員継続研修 **10** 回
直接支援ミーティング **12** 回

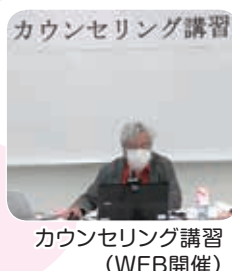


広報・啓発活動

シンポジウム参加者 **75** 名
ビラ配布 **98** 回
命の大切さを学ぶ授業 **10** 回
各種機関での講演活動 **5** 回
ファンドレイジング

研修開催

カウンセリング講習 **2** 日間
グリーフケア講座 **1** 回



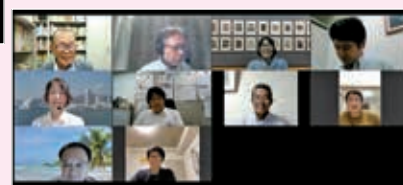
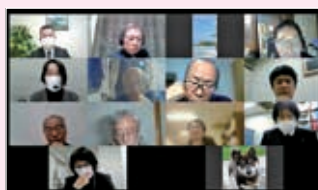
研修への講師派遣

行政職員研修 **3** 回
関係機関の研修 **8** 回



運営

総 会 **1** 回
理 事 会 **5** 回
広報委員会 **4** 回
財務委員会 **4** 回
支援・研修委員会 **5** 回
中長期プロジェクト検討委員会 **7** 回



TOPICS トピックス

兵庫県に対し、犯罪被害者支援に特化した条例を
制定するよう要望書を提出しました。

2022.3.17 要望書を提出するセンター理事の河瀬真弁護士(左)



2021年度 支 援 活 動

電話相談被害種別件数

*全 般

種 別	件 数		
	2019年度	2020年度	2021年度
殺 人	3	13	12
強 盗	1	4	0
強 制 性 交 等	11	10	12
強 制 わ い せ つ	27	42	22
その他の性被害	15	19	28
暴 行・傷 害	67	55	54
交 通 事 故	33	22	39
財 産 被 害	28	32	36
D V	17	12	5
ス ト ー カ ー	6	4	3
虐 待	1	24	5
そ の 他	195	117	173
合 計	404	354	389

*性被害（よりそい）

種 別	件 数		
	2019年度	2020年度	2021年度
強 制 性 交 等	160	96	246
監 護 者 性 交 等	4	8	6
強 制 わ い せ つ	70	289	141
監 護 者 わ い せ つ	2	5	8
その他の性被害	48	59	94
D V	5	8	11
ス ト ー カ ー	10	5	7
虐 待	0	0	2
そ の 他	41	64	165
合 計	340	534	680

総 合 計	744	888	1069
-------	-----	-----	------

支援内容別件数

*全 般

付添い先	件 数		
	2019年度	2020年度	2021年度
警 察	5	3	2
裁 判 所	73	58	74
検 察 庁	16	21	21
行 政 窓 口 等	1	0	0
医 療 機 関	0	10	29
弁 護 士 事 務 所	13	6	23
法律相談（無料）	71	57	64
心理相談（無料）	0	2	0
代 理 傍 聴	68	49	57
自助グループ支援	7	3	6
そ の 他	3	6	3
合 計	257	215	279

*性被害（よりそい）

付添い先	件 数		
	2019年度	2020年度	2021年度
警 察	0	2	1
医 療 機 関	1	0	1
弁 護 士 事 務 所	6	5	2
法律相談（無料）	12	14	3
心理相談（無料）	0	0	0
そ の 他	0	1	0
合 計	19	22	7

総 合 計	276	237	286
-------	-----	-----	-----

面接相談種別件数

*全 般

種 別	件 数		
	2019年度	2020年度	2021年度
法 律 相 談（弁 護 士）	71	57	64
心理相談（臨床心理士）	142	71	112
犯罪被害相談員	初回	84	73
	継続	2	3
合 計	299	204	249

*性被害（よりそい）

種 別	件 数		
	2019年度	2020年度	2021年度
法 律 相 談（弁 護 士）	12	14	3
心理相談（臨床心理士）	63	63	53
犯罪被害相談員	初回	15	27
	継続	0	0
合 計	90	104	72

総 合 計	389	308	321
-------	-----	-----	-----

広報・啓発活動

犯罪被害はいついかなる時に遭遇するかわかりません。一人でも多くの方に私たちの活動を知っていただくために警察や関連団体と協働で広報・啓発活動をしています。



2022.02.20 未解決事件の情報提供を求めて



2021.11.05 神戸市職員研修



2021.11.10 加古川市職員研修



2021.11.27 加古川ボランティアセンター
「分野別スキルアップ研修会」

被害者支援を目的とする社会貢献型自動販売機が設置されました。



2022.3.1 高柳地区自治協議会
養父市で初の設置



2022.3.1 西紀南まちづくり協議会
丹波篠山市で初の設置



2021.9.13 株式会社じゅうたん・カーテン王国
垂水多聞店 (神戸市垂水区)



2022.3.23 神戸新交通株式会社
ポートライナー南公園駅 (神戸市中央区)

命の大切さを学ぶ授業 活動報告

～被害者にも加害者にもならない社会づくりのために～

犯罪被害に遭われた方への理解を深めるために、ひょうご被害者支援センターは兵庫県警察本部との共催で県内の中学生・高校生を中心にかけがえない命について、友達や家族と真剣に考える機会をお届けしています。授業には犯罪被害者ご遺族による講話や、当センター相談員によるデジタル紙芝居と手記の朗読が行われるものがあります。生徒の皆さんから「周りの人をもっと大切にしたい」「毎日悔いなく生きたい」などの感想が寄せられています。

犯罪被害者ご遺族による授業	受講生	
神戸市立鷹取中学校	3年生	159名
神戸市立駒ヶ林中学校	全学年	200名
神戸市立摩耶兵庫高等学校	1年生	120名
高齢者大学 陵の里学園	大人	160名
芦屋市立岩園小学校	6年生	120名
高砂市立阿弥陀小学校	6年生	94名

センター相談員による授業	受講生	
神戸市立鶴台中学校	全学年	225名
神戸市立鈴蘭台中学校	1年生	130名
私立滝川中学校	2年生	110名
加古川市立両荘中学校	3年生	56名

合計受講生 1,374名

※どの授業にも、兵庫県警より被害者支援の実情のお話を含みます。

◇年度別実施回数・人数

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
回数	5	20	21	22	29	22	27	25	16	18	14	5	10
総人数	2,250名	4,600名	6,600名	8,359名	6,920名	5,291名	7,457名	8,521名	5,651名	3,669名	3,985名	1,209名	1,374名

合計234回 延べ受講者65,886名

生徒の声



一度命が消えてしまうと元に戻ることはできない、という言葉聞いて「生きている」ということは本当にすごくて奇跡のようなことなんだと改めて思った。(中1)

お話を聞いて、腹が立つことがあっても踏ん張って立ち止まるということ、辛いことがあったら、周りの大人に相談すること、深呼吸などのクールダウンをすることを大切にしたいと思った。(中2)

授業風景



2021.12.3 高砂市立阿弥陀小学校



2021.11.12 神戸市立鈴蘭台中学校



2021.6.16 神戸市立鶴台中学校

人 材 育 成

❖電話相談員養成講座

年1度の開催です。昨年度は電話相談員6名を認定しました。

受講者の声

子育てや親の介護が一段落したところで社会に目を向けて見た時に、この講座に出会いました。私に電話相談員ができるかどうかはわからないけれど、新しいことを学ぶだけでも自分にプラスになるのではないかと思います。受講させていただきました。受講内容は法律、行政、心理学や被害者支援の歴史や現状など様々な分野からのお話で、お話を聴くたびに「自分は何も知らなかったんだ。」と改めて気づかされました。そして、ロールプレイを通して、相談を受けることの難しさを感じました。被害者遺族の方からのお話を聴いたときには、胸が締め付けられる思いになりました。これからもっと被害者支援が周知され、賛同される方が少しずつでも増えることを願わずにはいません。今回の受講を終えて、より広く社会のことに目を向けて考えられるようになった気がします。たくさんの実りがあった養成講座でした。



2021.7.1

(Y. W.)

❖電話相談員継続研修

電話相談員がより知識を身につけ、相談員としてステップアップするための研修です。

受講生の声

電話相談員になってから今年で10年目になります。私がこれまで電話相談員を続けてこれたのは、センターの皆さんの温かいサポートと、月に一度の継続研修があったからだと思っています。

一度学んだことをずっと忘れずにいるのは難しいことです。なので研修で復習し、何度も繰り返しロールプレイをすることが大切です。又、他の相談員の意見も大変参考になります。色んな視点で見たり、違う切り口で考えたり、或いは専門的な意見が聞けたりと、勉強になります。先入観に囚われないことの大切さに気付かされ、まだまだ学びたいことはたくさんあります。

研修に参加するたび、電話相談員を継続するためのモチベーションが維持できて、よかったと思います。

(A. H.)

❖直接支援ミーティング

月に1度、その月に行った支援活動についての報告と検討の場であり、スーパーバイザーとして弁護士や臨床心理士の先生からのアドバイスを受けています。

参加者の声

犯罪被害相談員として月1回の直接支援ミーティングに参加しています。

当月携わった支援の報告をします。基本情報はもとより直接携わったからこそ見えること、感じること、相談者の様子等、支援員全員が理解を深めることを目指して報告しています。

コロナ禍においてはZoom開催となり、スーパーバイザーの弁護士・臨床心理士の先生方も毎回Zoomで参加頂いています。事案ごとに質問をしたりアドバイスを受けます。

直接アドバイスをいただける貴重な機会ですので、スキルアップの場でもあると考えています。

直接携わっていない支援は、このミーティングで初めて知ることもあり、改めて直接支援の多さに驚くと同時に、難しさを感じています。

まだまだ経験不足の為、どこまで相談者の方に寄り添った支援ができているのか不安を感じながらの日々ですが、このミーティングに参加することで学ぶことは多く、少しでも力をつけていけたらと思っています。

(K. H.)

「よりそい」ってどんなところ？



ひょうご性被害ケアセンター「よりそい」は、兵庫県が設置した、ワンストップ支援センターで、性暴力被害を受けた方の相談窓口です。必要に応じ、無料の**法律相談・カウンセリング、医療費助成**が提供できます。

[よりそいホームページ](#)

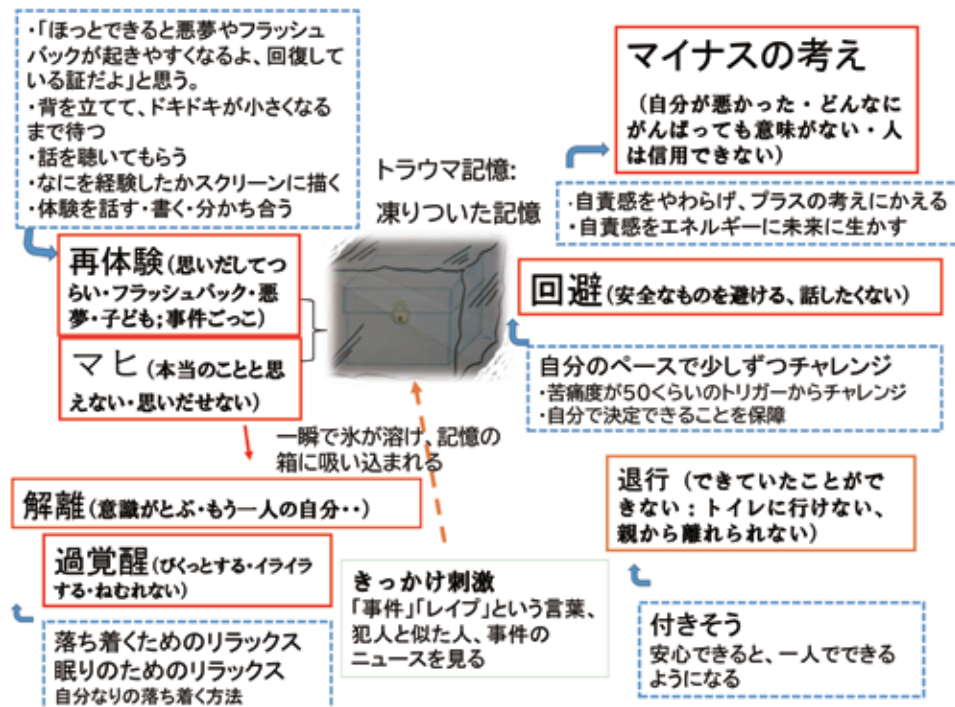
～ 性被害のトラウマと回復 ～

公認心理師・臨床心理士・博士（心理学）

公益社団法人 ひょうご被害者支援センター 理事 **富永 良喜**

命を脅かす出来事による心とからだの変化をトラウマ反応といいます。性被害はトラウマ反応を惹き起こします。直後はトラウマの記憶の蓋が凍りついて思い出せない・感情や感覚が感じられないという「マヒ」で凌ごうとします。安全が確保されると、トラウマの出来事に関連するきっかけ刺激（“レイプ”という言葉など）に出会うと、一瞬のうちに氷が溶けて、蓋が開いて、記憶の箱の中に吸い込まれて、その体験がありありとよみがえるフラッシュバックなどの「再体験」反応が起こります。再体験反応があまりにも苦しいので、安全な刺激である「きっかけ刺激」を意識的無意識的に「回避」します。また、自分を責めなくていいのに自分が悪かったと思ひ込むなどの「マイナスの考え」もトラウマ反応のひとつです。それらはトラウマを体験した誰にでも起こる反応ですが、一部の人にそれらの反応がずっと続いてPTSD（心的外傷後ストレス障害）になり日常生活が立ち行かないことがあります。回避と自責が回復を妨げます。直後の回避は対処になりますが、長期の回避はリスクになり、少しずつのチャレンジが必要です。

回復に必要な体験は「安全・安心・きずな、そして表現・チャレンジ」です。当センターは、被害後の身体の安全（妊娠や感染症のリスク）確保のため医療機関の紹介、裁判や医療機関への付き添い、臨床心理士によるカウンセリング、弁護士による法律相談を提供し、回復を支援します。



私が大切にしている言葉

小さなお願い、...

誰かに相談する気力さえも無くしてしまっているあなたへ、
あなたは、決して、1人じゃないと、伝えたい。。

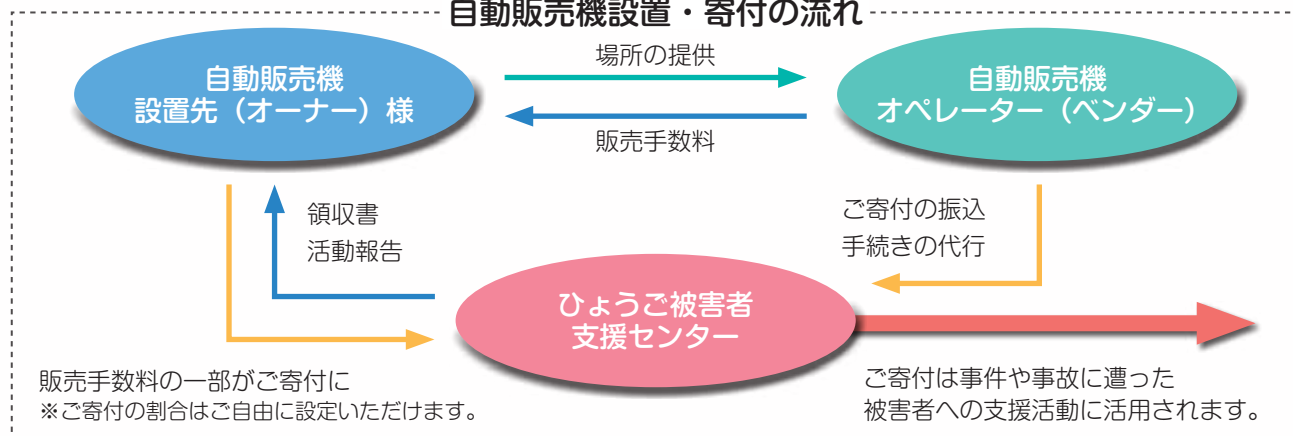
～産婦人科 女性医師～

社会貢献型自動販売機

被害者を、地域全体・社会全体で支えるための
ご支援・ご協力をお願いしています。

ドリンク購入ごとに売り上げの一部がひょうご被害
者支援センターへのご寄付になる募金自販機です。

自動販売機設置・寄付の流れ



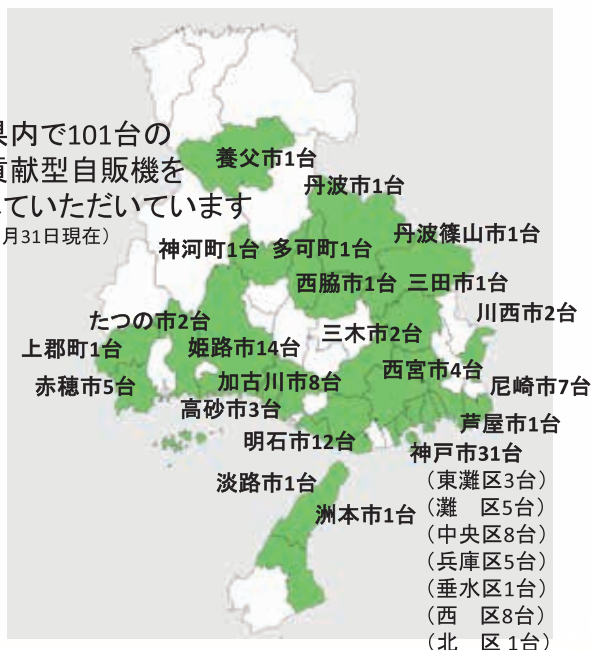
◆ 2021年度のご協力先様（設置先・自販機業者） ◆

※2021年度新規ご協力先様

㈱あかつき神戸中央営業所
 ㈱あかつきBPセンター
 赤穂自動車教習所
 アサヒ飲料㈱
 アサヒ物産㈱
 朝比奈興産㈱※
 尼崎信用金庫職員生活協同組合
 淡路ヤクルト販売㈱
 淡路ワールドパークONOKORO
 ㈱伊藤園
 今垣建材㈱
 石見サービス㈱
 ㈱うかいや※
 ㈱エスワイプロモーション
 ㈱カーテン・じゅうたん王国垂水舞多間店※
 ㈱カーテン・じゅうたん王国姫路今店※
 ㈱カーテン・じゅうたん王国玉津店※
 ㈱カーテン・じゅうたん王国加古川店※
 ㈱カーテン・じゅうたん王国三木店※
 金井自動販売㈱
 ㈱カネカ
 ㈱加美乃素本舗
 関西キリンビバレッジサービス㈱
 ぎゃらりー&喫茶やまだ※
 ㈱協力自動車
 ㈱熊谷組※
 神戸松蔭女子学院大学
 神戸新交通㈱※
 神戸スタンダード石油㈱北甲子園SS
 神戸スタンダード石油㈱芦屋SS
 神戸星城高等学校
 神戸ドライビングスクール
 神戸西インター自動車学校
 神戸日野自動車㈱
 神戸ヤクルト販売㈱
 コカ・コーラボトラーズジャパン㈱
 コベルコ教習所㈱尼崎教習センター
 コベルコ教習所㈱明石教習センター
 ㈱小山サービス
 サントリービバレッジソリューション㈱
 潮彩きらら祥吉※
 飾磨海運㈱
 スターダスト㈱※
 周世（すせ）ふれあい市場
 (福) 正心会特別養護老人ホームさざそう園

セキスイハイム山陽㈱まいどおおきに食堂姫路飾磨
 セキスイハイム山陽㈱エコスクエア小坂111
 ガイドードリンク㈱
 ガイドービバレッジサービス㈱
 ガイドーベンディング近畿㈱
 高柳地区自治協議会※
 多木化学㈱
 ㈱たちばな商会
 ㈱辻本自動車工業所
 長井紙業㈱
 西紀南まちづくり協議会※
 (特非) 西播磨サッカー協会
 西脇自動車教習所
 日新自動車運送㈱
 日本製鐵㈱
 日本装路㈱
 ハイクラスドリンク㈱※
 ㈱濱本ジェネラルコーポレーション
 ㈱阪急オアシス キセラ川西店
 日笠工業㈱
 (一財) 姫路市まちづくり振興機構
 姫路大学
 兵庫県印刷工業組合
 兵庫県警察本部
 学兵庫県自動車学校 西宮本校
 学兵庫県自動車学校 明石校
 学兵庫県自動車学校 姫路校
 兵庫県立武道館
 兵庫ヤクルト販売㈱
 福良㈱
 ペットショップ「アクアルーム兵庫」※
 ㈱北海
 ㈱ホテルニューアワジ
 マイスター工房八千代
 前原製粉㈱※
 ㈱松浦興業
 松原運輸㈱
 マリン薬局
 ㈱マルジュー
 武庫川自動車学園
 ヤスダ産業㈱
 (福) 六甲鶴寿園養護老人ホーム六甲台ピラ※
 ワールドライン㈱

兵庫県内で101台の
 社会貢献型自販機を
 設置していただいています
 (2022年3月31日現在)



ご協力ありがとうございます 心よりお礼申し上げます

敬称略・順不同

正会員

修子子枝美明哉文子子康剛香一子名
雅和寿広 勝正典千智 沙修 由紀
多多間長木上脇好上内口田本本
本本本松三道宮三村山山山若脇
太雄代彦み東信敦子守子子夏子和子男実子子
勘茂久良ま大大 友 京禎千京美由保真幸節
川安城谷田田下本本師川川川原本岡瀬井川原口
中永南西西野羽橋橋土長長春平廣廣藤藤藤堀
男郎子介美一子究樹子司子子子敏子俊治喜一
静資久隆智恵和 英陽卓久省和 正正真良憲
宮内本花山達仲中中口崎保田 崎田永藤
高竹竹立龍伊田田田田谷煙反津堤堤寺寺富内
二弓泰優雄子廣樹美彦子豊治加美子保子子代
啓真 一佐義繁一晃多 稔真曉智と由忍
藤藤林山井井口井藤山水井川野野木木部松見
後後小小阪酒坂櫻佐塩志白白菅菅鈴鈴曾高高
こ一子美め行雄啓佳真烈策之也子枝郎洙工子
み英攝弘は廣誠 美 公裕哲愛正倫 ト裕
西野田田見井添山谷瀬田井川本嶋村村光苅田
大大大岡奥尾垣片釜河河菊岸岸北木木金草合
子代子剛孝代美み子司子子子規な乃み代英
恵加葉野祥佳宏め麻勇順久圭祥祐え裕と育克
澤石石比木川田嶋本関藤藤井所本藤藤石崎崎
赤明明阿家石石池泉井伊伊岩上榎遠遠大大大

個人贊助

枝郎美氣一一美守代三彦	美次	寿幸和勇誠雄正	育省善	ほか	原本畑宅の父田崎崎西野	松松溝三む養藪山山山横	剛正子彦夫久誠子子子郎二	年智靖敏和	代美	加祐久一謙	山科部村田本田井林本浦岡	中仁西西濱平福藤古堀松松	光子郎	子愛弓夫広久明俊	敦実治	範聖真秀康輝清明	巳村淵	澤平倉根川村山	辰谷田	近鄭徳計利豊中中	賀美千	裕將侑洋素朋ひと禮	千貴希	田藤井本水本我岡橋橋田崎	黒後坂坂清杉曾高高高武田	里広ク	武一武新	明代三愛	繪和ニッ	敏宗建	昌謙康	庭森クリ	野田山園内市村笠田	大大	荻奥片茅	陳川木衣久保	子郎子司弘子子俊子美合生	美百	小道	大敏晃博泰恭幸孝由重	野田上藤藤上切垣	仲西西	浅芦池伊伊井岩上韮大大大
-------------	----	---------	-----	----	-------------	-------------	--------------	-------	----	-------	--------------	--------------	-----	----------	-----	----------	-----	---------	-----	----------	-----	-----------	-----	--------------	--------------	-----	------	------	------	-----	-----	------	-----------	----	------	--------	--------------	----	----	------------	----------	-----	--------------

個人寄付

香子望子守代剛世三男子彦み稔治裕 美典陽育明省宗郁善なつ憲敦 上下本岡崎崎田中西本佐野岡林邊田 宮村森山山山山山湯横吉若渡和	起男美夫雄 由保貴章幸 瀨井田本造 廣藤藤船 樹子玉一俊正 英範美嘉正 中澤内崎久 田近全寺寺徳 利子香司樹志子豊美之子実光代男 由公裕誠繁広三千眞貞由洋成忍静資智 紫井本田井藤田井野森根仁島見宮 小酒坂作櫻佐柴白菅杉僧大高高高 子代明武一夫三新明夫ヨ明雄治愛彰子治 智都敏國敬建力ア輝智久康將貴卓 美千俊 西野田野田木谷園内科市崎田倉下田門藤林 大岡荻奥柿神茅陳川川神木木口久公後小 治剛子變子香孝子郎千司子裕司孝一昭司三生 充美圭靜友祥津三敬勇弘康圭秀精成隆晃道 外野井岐木田田井関藤井井本野野野川西 日阿有李李壹家生生石井伊今岩岩上上烏永大
---	---

ふるさと納税で犯罪被害者への支援活動を応援

「ふるさとひょうご寄附金」
～犯罪被害者支援プロジェクト～

(掲載了承先様のみ、順不同)

夏夫 百合
初正 小百
辺木 田
間三 和
守実 彦之
真敏 浩
師川 口下
土藤 堀松
美郎 剛郎
武登 志
谷斐 聖資
角甲 北竹

団体賛助



近畿工業株式会社



UCCホールディングス
株式会社

株式会社あかつき
赤穂地区警察官友の会
株式会社アシックス
阿比野建設株式会社
株式会社アップル
網干警察官友の会
株式会社尼信経営相談所
尼新実業株式会社
尼信情報システム株式会社
尼信ビジネス・サービス株式会社
尼信ビル株式会社
尼信保証株式会社
尼信リース株式会社
淡路ヤクルト販売株式会社
印南養鶏農業協同組合
大阪富士工業株式会社
加古川地区企業防犯協会
株式会社カネミツ
株式会社加美乃素本舗
株式会社カワサキモータースジャパン
川崎油工株式会社
株式会社カワサキライフコーポレーション
カワサキロボットサービス株式会社
川崎エンジニアリング株式会社
川重原動機工事株式会社

株式会社川重サポート
川重商事株式会社
川重テクノロジー株式会社
関西電力送配電株式会社兵庫支社
近畿システム管理株式会社
一般財団法人敬愛まちづくり財団
皇漢堂製薬株式会社
工成建設株式会社
株式会社神戸商工貿易センター
神戸電鉄株式会社
神戸西地区警察官友の会
株式会社神戸風月堂
国際ソロプチミスト但馬
三宮センター街2丁目商店街振興組合
三宮センター街3丁目商店街振興組合
山陽バス株式会社
飾磨地区警察官友の会
株式会社シマブンコーポレーション
ジャパンオンライン株式会社
株式会社神鋼環境ソリューション
須磨寺
株式会社スリーエス
株式会社セプレ24
株式会社大栄
宝塚警察署 宝和会

トヨタカローラ姫路株式会社
灘薬剤師会
ニシカワ食品株式会社
株式会社日穀
株式会社ノーリツ
花田神経内科クリニック
株式会社ハマダ
株式会社濱本ジェネラルコーポレーション
日笠工業株式会社
姫路合同貨物自動車株式会社
姫路信用金庫
株式会社兵栄
一般社団法人兵庫県指定自動車教習所協会
学校法人兵庫県自動車学校
一般社団法人兵庫県道路標識標示業協会
一般社団法人兵庫県トラック協会
株式会社藤橋商店
公益財団法人暴力団追放兵庫県民センター
株式会社マルフク
みなと銀行
ヤスダ産業株式会社
有限会社リサーチ兵庫
利昌エンタープライズ株式会社武庫川自動車学園
医療法人朗源会大隈病院
株式会社ロック・フィールド

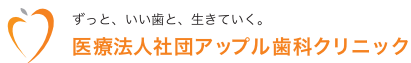
六甲バター株式会社
和田興産株式会社
一般財団法人兵庫県交通安全協会
網干交通安全協会
須磨交通安全協会
垂水交通安全協会
加東交通安全協会
兵庫県警友会
警友会生田支部
警友会加古川支部
警友会加西支部
警友会神戸水上支部
警友会神戸西支部

警友会宍粟支部
警友会須磨支部
警友会洲本支部
警友会高砂支部
警友会たつの支部
警友会垂水支部
警友会豊岡支部
警友会長田支部
警友会姫路支部
警友会美方支部
警友会三木支部
警友会南あわじ支部

公益社団法人兵庫県防犯協会連合会
尼崎北防犯協会
淡路防犯協会
伊丹防犯協会
加東防犯協会
須磨防犯協会
豊岡防犯協会
長田防犯協会
西脇多可防犯協会

ほか匿名

団体寄付



尼信かなめ会

一般財団法人
尼信地域振興財団

うはら工場防犯協会



パナソニックエコテクノ
ロジーセンター株式会社

一般財団法人
兵庫県警察協会

兵遊協福祉基金

阿比野建設株式会社
有馬交通安全協会
有馬防犯協会
イオンリテール株式会社
出石防犯協会
有限会社おはたま本舗
神戸市佛教婦人連合会
株式会社神戸新聞社
サテライト姫路
有限会社新成警備保障
須磨寺
株式会社津田材木商店
日清鋼業株式会社
姫路交通安全協会
兵庫トヨタ自動車株式会社
まや鋼業株式会社

三宅酒造株式会社
養父市役所
兵庫県警察本部
・警務課
・監察官室
・外事課
灘警察署
生田警察署
長田警察署
須磨警察署
垂水警察署
神戸水上警察署
神戸西警察署
神戸北警察署
甲子園警察署
尼崎東警察署

尼崎北警察署
川西警察署
丹波警察署
明石警察署
小野警察署
加古川警察署
飾磨警察署
たつの警察署
豊岡警察署
南但馬警察署
南あわじ警察署

ほか匿名

感謝

ご寄付・助成金をいただきました

一般財団法人尼信地域振興財団様は社会貢献活動を通じ、地域のコミュニティ活動や文化事業など地域社会の振興発展に尽力されています。



2021.8.26

写真左 尼崎信用金庫 作田理事長
写真右 センター 井関理事長

尼信かなめ会様は尼崎信用金庫様のお取引先を中心とした組織で、会員相互の親睦と事業の発展および地域社会への貢献に寄与することを目的にしております。



2021.8.26

写真左 尼信かなめ会 小坂会長
写真右 センター 井関理事長

延田グループ様は、幸せで希望に満ちた明るい社会づくりのため、地域との調和に努め、幅広く、社会貢献活動を展開されています。



2021.7.5

写真左 株式会社 延田エンタープライズ 桜井執行役員
写真右 センター 井関理事長

兵庫協福祉基金様は人と人との絆をより強くし、良い社会づくりを進めることを目的に、幅広く社会貢献活動を展開されています。



2021.6.24

写真左 兵庫県遊技業協同組合 大木専務理事
写真右 センター 遠藤事務局長

セキスイハイム山陽株式会社様は地域に密着した社会貢献活動を展開されています。



2021.12.23

写真右 セキスイハイム山陽株式会社 山崎社長
写真左 ひょうご被害者支援センター 坂口渉外広報部長

公益財団法人 ひょうごコミュニティ財団様は、社会や地域の課題解決の主要な担い手を支え、発展させることを通じて、兵庫の未来を拓いておられます。

性暴力の被害者も支援する当センターの組織基盤強化を目的とした活動に有園博子基金より助成金をいただきました。



正味財産増減計算書 (2021年度：2021年4月1日～2022年3月31日)

収 入

(単位：円)

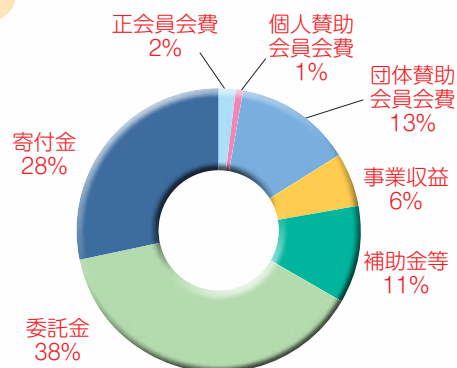
勘定科目	2019年度	2020年度	2021年度	前年度比
正会員受取会費	685,000	635,000	625,000	-10,000
個人賛助会員受取会費	516,000	387,000	380,000	-7,000
団体賛助会員受取会費	3,650,000	3,530,000	3,510,000	-20,000
事業収益	1,687,630	86,786	1,595,784	1,508,998
受取補助金等	8,209,696	3,123,910	2,945,230	-178,680
受取委託金	10,767,943	8,742,627	9,945,444	1,202,817
受取寄付金	6,711,303	12,121,256	7,247,952	-4,873,304
雑収入	7,822	7,912	29,210	21,298
小 計	32,235,394	28,634,491	26,278,620	-2,355,871
正味財産期首残高	18,290,141	20,897,952	25,942,585	5,044,633
合 計	50,525,535	49,532,443	52,221,205	2,688,762

支 出

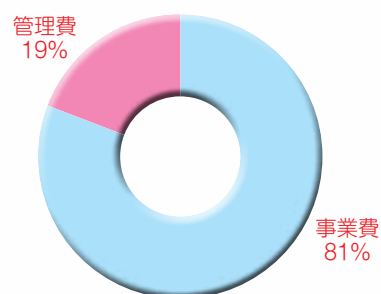
(単位：円)

勘定科目	2019年度	2020年度	2021年度	前年度比
事業費	20,851,760	17,830,272	21,057,153	3,226,881
管理費	8,775,823	5,759,586	4,849,755	-909,831
小 計	29,627,583	23,589,858	25,906,908	2,317,050
正味財産期末残	20,897,952	25,942,585	26,314,297	371,712
合 計	50,525,535	49,532,443	52,221,205	2,688,762

収 入



支 出



◎2021年度の概要説明

(収入)

前年度に比べて、236万円減少しました。2020年度の大口寄付（500万円）を勘案すれば実質は264万円の収入増となります。これは、正会員会費・賛助会費は前年並みを確保できたこと、事業収益が回復したこと、支援活動増にともなう委託収入の増加によるものです。

(支出)

管理費が91万円減少したものの、事業費が支援活動の増加により323万円増加し、支出合計は、前年度に比べて232万円増加しました。

(収支)

37万円の黒字と収支はほぼ均衡し、正味財産期末残は2,631万円となりました。

◎2022年度の取り組み

センターの活動開始から20年の節目を迎え「20周年記念シンポジウム」を開催するとともに、中長期計画に掲げた人材の確保・育成、支援体制の充実、広報、財務面での課題解決に取り組んで参ります。

身近にできる社会貢献活動

❖ ポスター掲示

県民の皆様に、センターのことを知っていただくため、ポスター掲示にご協力をお願いします。例えば町内の掲示板や公共の建物、ご自宅の外壁等で、団体・個人を問いません。
サイズをご確認の上、事務局へ連絡いただければ送付いたします。

ポスターサイズ（単位mm）
大=A2版（縦594×横420）
中=B3版（縦515×横364）
小=A4版（縦297×横210）



「よりそい」のポスターは中・小サイズのみ扱いとなります。

❖ 金券de支援 ～金券のご寄付が被害者支援活動に～

商品券、古い記念切手や葉書、テレカ、図書カード、旅行券、ビール券、株主優待券（飛行機・鉄道・飲食・レジャー・買い物）などの金券のご寄付をお願いします。



❖ ホンデリング

～本で支援の輪（リング）が
広がってほしいという願い～

読み終わった不要な本、CD、DVDのご寄付をお願いします。



❖ クリック募金

ひょうご被害者支援センターのホームページにバナー広告を掲載いただき、バナーへのクリック数に応じてご寄付をいただいています。



❖ マンスリーサポーター

毎月定額をクレジットカード決済でご支援いただく継続的なサポーター制度です。



❖ 社会貢献型自動販売機

清涼飲料の売上の一部が社会貢献活動への寄付になる自動販売機です。

地域住民や社員・職員など誰もが使う機会のある身近な自動販売機で社会貢献に取り組むことができます。



❖ 募金箱の設置

募金箱の設置をしていただけるお店や企業のご協力をお願いしています。

❖ 遺贈寄付

私の遺産、父母の遺産の一部を犯罪被害者やそのご家族の支援活動に活かしたい。
そんなあなたの想いを、ひょうご被害者支援センター事務局にお気軽に
ご相談ください。



◎賛助金、寄付金のお支払いにクレジットカードがご利用できます

賛助会費はセンターの運営に使わせていただきます

寄付金は被害者支援活動を実施するために使わせていただきます

賛助会員 (年会費)	個人 一口 1,000円（何口でも可）	銀行口座へのお振込みや、クレジットカードでのお支払は、 ホームページ【ひょうご被害者】Q検索 より手続きをお願いします。
	団体 一口 10,000円（何口でも可）	
寄 付 金	寄付金はいくらからでも結構です	

●賛助会費・寄付金は所得控除、税額控除の対象になります。

公益社団法人 ひょうご被害者支援センター電話相談

犯罪被害全般

なやみみんな
☎078-367-7833

火・水・金・土 午前10時～午後4時
祝日・8/12～16・12/28～1/4は除く

性暴力被害専用 ワンストップ支援センター

ひょうご性被害ケアセンター「よりそい」

なやみなし
☎078-367-7874

月・火・水・木・金 午前9時～午後5時
土・日・祝日・12/29～1/3は除く

開設時間以外は、夜間休日対応コールセンター（国設置）
に自動転送されます。



発行日：2022年6月
発行者：公益社団法人
ひょうご被害者支援センター
事務局：TEL 078-362-7512
URL：https://supporthyogo.org

編集 後記

NewsLetter Vol.38をお届けするにあたり、原稿作成にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。私たちの活動を通じて、被害者支援への理解を深めていただければ幸いです。

広報委員一同